



GW明けには熱中症の恐れあり！

暑さ対策は春から始める



**危険**

体内で発生した熱をスムーズに外に逃がす準備ができていない…

暑さに体を慣れさせる“暑熱順化”を意識しましょう！！

あなたは大丈夫？  
暑熱順化チェック  
(各項目上から3点、2点、1点、0点)

- ①入浴(シャワーだけでなく、湯船に入るもの)
  - 2日に1回以上入浴している
  - 週に3日入浴している
  - 週に1, 2日入浴している
  - 入浴することはほとんどない
- ②運動(汗をかく程度のもの)
  - 週に5日以上、汗をかく程度の運動をしている
  - 週に3, 4日、汗をかく程度の運動をしている
  - 週に1, 2日程度、汗をかくほどの運動をしている
  - 運動はほとんどない
- ③その他の汗をかく行動(運動・入浴以外の外出など)
  - 汗をかく機会が週5回以上あった
  - 汗をかく機会が週3, 4回あった
  - 汗をかく機会が週1, 2回あった
  - 汗をかく機会はほとんどなかった

【結果】9点満点中…

0～2点:体が暑さになれていない  
かもしれません。急な暑さに注意  
しましょう！

3点:汗をかくことを習慣づけ、暑  
熱順化していきましょう。

4～6点:複数の習慣で汗をかくこ  
とができます。続けていきま  
しょう！

7～9点:暑熱順化できている可  
能性が高いです！油断せず熱中症  
対策をしていきましょう！

まだ涼しいと思っても日差し  
があると予想以上に暑くなり  
ます。

吸湿性や速乾性のある衣類を  
身に着けたり、早めに空調服  
を導入しましょう！

使い始める前にバッテリーの  
確認も忘れずに！

【今号の主な内容】

- P① 暑さ対策は春から始める
- P② 墜落制止用器具を正しく着ける
- P③ 緊急車両のサイレンの違い
- P④ ことわざ・次回案内



発行

野田工業 株式会社  
東京都中央区銀座6-6-19  
TEL : 03-3572-1866

# ことわざ・格言にならう安全衛生訓

- 連木で重箱を洗う ●
  - ・用具や工具は目的に合わせて



「連木で重箱を洗う」の「連木」とは、すりこぎのことです。すりこぎで重箱を洗うのは非常に難しい、という意味ですが、大ざっぱで注意の行き届かないやり方を指しています。

このことわざを職場に当てはめてみますと、目的に合わない工具や用具を平気で使ったり、面倒だからとあり合わせの物を使ったり、こわれた物を使ったりすることの戒めの言葉に聞こえます。このような工具や用具を使うと、仕事がやり難いだけでなく、相手の機械や器具を破損させたり、手元が狂ったりしてケガの原因になることもあります。

「連木で重箱を洗う」の反対のことわざに「重箱の隅を楊枝でつつく」というのがあります。こちらの方は細かすぎて、不合理な点がでてきます。

間違った工具や用具を使わないように、工具や用具はきちんと整備・整頓しておき、目的に合った正しいものを使用しましょう。

## 【 職長会のお知らせ 】

- ★日時 2024年5月20日(月)
- ★時間 18時00分～
- ★会場 銀座ユニーク7丁目 N302

今年も野田工業(株)作業場の桜  
がきれいに咲きました



# 緊急車両のサイレンの違い

4月23日は「消防車の日」です。

みなさんは街中で耳にする消防車や救急車、パトカーのサイレンの違いをご存知でしょうか？

## 緊急車両のサイレンの音量

サイレンの音量は「車両の前方20メートル、高さ1メートルの位置において90dB(デシベル)以上120dB以下であること」と法律で規定されています。

この音圧は列車が通過するときの高架下に相当しており、この環境下では**ほとんど会話が不可能**という数値にすることですぐに気づいてもらえるようにしています。

## 緊急車両のサイレンの種類

### パトカー



「ウーウー」という音が基本。

4秒周期のものと8秒周期のものがあり、緊急度合いや走行場所によって使い分けられています。



まめ知識

昔は警視庁のパトカーのサイレンは「ファンファン」だったそう。現在は統一されてしまったので「ファンファン」のサイレンを聞くことはできないそうです。



### 救急車



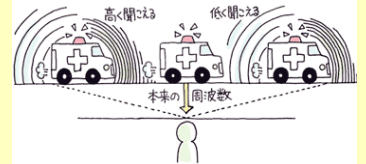
「ピーポーピーポー」という音が基本。

夜間や住宅街を走行する際には音量が小さくなることも。それ以外にサイレンに気づかない車両や人に手で呼びかける高音と低音の「ウーウー」というサイレンもあり、4種類を使い分けています。



まめ知識

救急車の音は自分に近づいている時と遠ざかっている時の空気の周波数で高く聞こえたり低く聞こえたりするため音が変化したように感じるそうです。



### 消防車



「ウーウー」と警鐘の「カンカン」を使い分けています。

火災出動時:「ウーウー」+「カンカン」(サイレン+鐘)

鎮火帰署時:「カンカン」(鐘のみ)

火災以外:「ウーウー」(サイレンのみ)



まめ知識

様々な種類のある消防車ですが、機動力の高い二輪消防車というものもあります。地震などの災害時に活躍することが多いそうです。



# 墜落制止用器具を正しく使おう

## 正しい器具を選んでいますか？

ポイント① ショックアブソーバに表示されている使用可能質量を確認しましたか？

着用者の体重+装備品の合計に耐えられるものを選びましょう。



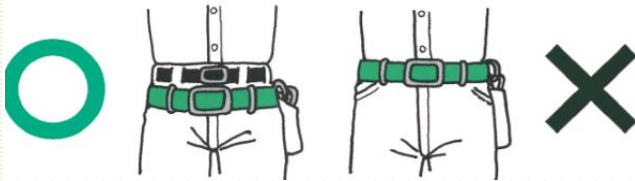
(100kg用が適切な者)



## 正しい装着方法ができていますか？

ポイント① 腰骨のところでしっかり締めていますか？

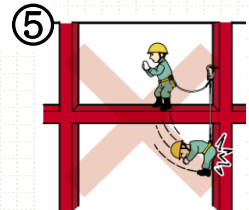
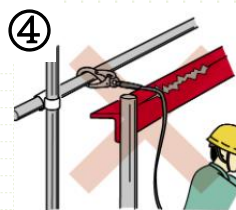
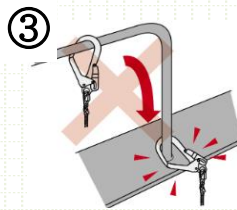
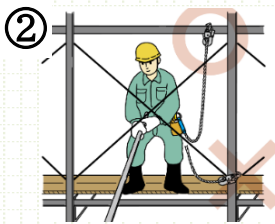
ポイント② D環あるいは巻取り器の位置は身体の真横より後ろになっていますか？



## 正しい位置にフックを取付けていますか？

- ① 堅固な構造物に取り付ける。
- ② 腰より高い位置に取り付ける。
- ③ フックが滑り落ちるところには取付けない。
- ④ ランヤードが鋭い角に触れないようにする。
- ⑤ 振り子状態にならない位置に取り付ける。
- ⑥ 表示の落下距離以上の高さで使用する。

といったことを確認してから取付けましょう。



## 正しいフックのかけ方ができていますか？

|  | 直接掛け | 回し掛け | 穴掛け(ボルト穴など) |
|--|------|------|-------------|
| <b>正しい掛け方</b><br>※フックの主軸と墜落時にかかる力の方向が一致する様に取り付ける                 |      |      |             |
| <b>誤った掛け方</b><br>※フックの主軸と墜落時にかかる力の方向がクロスしている<br>※フックに曲げの力がかかっている |      |      |             |

その他にも様々な注意事項があります。使用前に必ず取扱説明書を読みこんで正しい使い方をしましょう！！